

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム－炭酸水素塩・塩化物温泉
(低張性 中性 高温泉)

温泉成分の特徴： 炭酸ガスを含むので、熱く感じますが、湯上がりがすっきりします。塩味はありません。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 50.4℃ ー ーリットル／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H30.12.7)

浴槽の種類とその状況： 内風呂、露天風呂、家族風呂、ひのき風呂、ほらあな風呂(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。)

加 水 の 状 況： なし

加 温 の 状 況： なし

新湯との入れ替わり状況： 3時間程で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて清掃しています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成30年12月 7日

施設名 昇陽館

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会